

事業実績報告書

【委託団体】

九重・飯田高原観光協会

【事業の目的】

九重連山（指山山頂）では、ノリウツギやアセビ等によってミヤマキリシマが被圧され、数が減少している。ミヤマキリシマを被圧しているノリウツギやアセビを除去し、数の減少をくい止める。

また、山頂部、登山道での不必要な場所への侵入を防ぐためのロープ張りや、傾斜が大きく昇り降りしにくい部分については、階段状にし、安全に昇り降りできるようにする。

【事業の概要】

1. 計画作成

除去場所、樹種、本数を地図上に画像とともに落とし込む。ロープ張り、木材での登山道修復予定箇所を地図上に落とし込む。実施計画をスケジュール化する。

2. 実施

3. 報告書の作成

【事業日程】

事業名	事業日程	事業の内容
みやまキリシマ現状調査	7月25日	ミヤマキリシマが被圧されている場所の確認。
草刈り及び除去作業	9月26日	山頂のカヤの草刈り及びアセビ等の除去作業の実施。
登山道修復用の木材の腐蝕防止作業	10月3日	木材に腐蝕防除剤を塗装する。
登山道の整備	10月10日	ロープ張りや木材等で登山道の修復の実施。
作業箇所の点検	10月18日	ロープの張替箇所等の点検。



開花中のミヤマキリシマ



チェーンソーによる支障木（アセビ）伐採作業

【効果】

九重連山の象徴であるミヤマキリシマを保護し、大切な自然資源・観光資源として保全することができる。